



透析患者の 災害時のインスリン管理



普段からかかりつけ医に相談し、対応方法を決めておきましょう
避難所へ糖尿病であることを伝えましょう

①インスリンや糖尿病の薬は自己判断で中止しないで下さい

- ・食事の有無によって使用方法が変わるため、**災害発生時の注射方法**を、普段から医師に相談して、対応できるようにしておきましょう

②インスリン管理

- ・やむを得ない場合は、注射薬は1ヶ月程度は常温で保存しても構いません
- ・注射薬の**貸し借りは絶対にしないで下さい**
誤った注射をしたり、感染する危険があります



③経口血糖降下薬やインスリン、ブドウ糖の入手方法

- ・避難所の救護所又は巡回で訪れる医療救護班に相談する
- ・避難所近くの病院、薬局に、お薬手帳を持参して相談する
- ・避難所担当者をお願いして保健所等に状況を伝えてもらう

④低血糖の対処法

- ・ブドウ糖や飴などは常時カバンに入れておきましょう
災害時は特に食事摂取が不安定になるので注意が必要です

日頃から準備しておきましょう

- ・インスリン、針、薬
※1週間分くらい
- ・水、捕食(飴など)、ブドウ糖
- ・血糖測定器、アルコール綿
- ・糖尿病連携手帳、お薬手帳



インスリンポンプを使用している方へ

- ・交換用電池を準備しておきましょう
- ・ポンプが作動できない時のために、**ペン型インスリンと注射針を最低1週間分は準備しておきましょう**
- ・ポンプが作動できない場合に注射する、インスリンの種類と単位数を**医師に確認**しておきましょう



ブドウ糖